

POWERED BY **Dialog**

**PRINTING SYSTEM, RECORDING MEDIUM KIND SETTING METHOD THEREFOR,
AND STORAGE MEDIUM STORED WITH COMPUTER-READABLE PROGRAM**

Publication Number: 11-191056 (JP 11191056 A) , July 13, 1999

Inventors:

- HASHIMOTO MAHO

Applicants

- CANON INC

Application Number: 09-358713 (JP 97358713) , December 26, 1997

International Class:

- G06F-003/12
- B41J-029/38

Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To automatically set optimum printing conditions for a recording medium to a printer driver. SOLUTION: A recording medium is given a unique ID and a printer 102 reads in the recording medium kind ID by a recording medium kind code read part 109A and decides it; and then the printer 102 automatically decides the recording medium kind and sends it to a host computer 103 to inform the printer driver 116 of the recording medium kind. COPYRIGHT: (C) 1999,JPO

JAPIO

© 2004 Japan Patent Information Organization. All rights reserved.
Dialog® File Number 347 Accession Number 6249479

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-191056

(43) 公開日 平成11年(1999) 7月13日

(51) Int.Cl.⁸

識別記号

F I

G 0 6 F 3/12

G 0 6 F 3/12

M

B 4 1 J 29/38

B 4 1 J 29/38

Z

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平9-358713

(22) 出願日 平成9年(1997)12月26日

(71) 出願人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72) 発明者 橋本 真帆

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ
ノン株式会社内

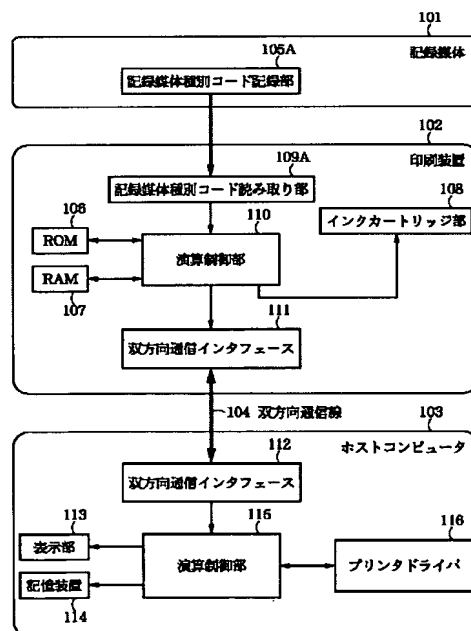
(74) 代理人 弁理士 小林 将高

(54) 【発明の名称】 印刷システムおよび印刷システムの記録媒体種別設定方法およびコンピュータが読み出し可能な

(57) 【要約】 プログラムを格納した記憶媒体

【課題】 記録媒体に最適な印刷条件をプリンタドライ
バに自動設定することである。

【解決手段】 記録媒体に記録媒体別のIDを持たせ、
印刷装置102がその記録媒体種別IDを記録媒体種別
コード読取り部109Aで読み込み、判別することで印
刷装置102が記録媒体種別を自動的に判別し、ホストコ
ンピュータ103に送信してプリンタドライバ116に
記録媒体種別を通知する構成を特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムであって、記録媒体に記録されている種別記録部を読み取る読取り手段と、前記読取り手段により読み取られた種別記録部から記録媒体の種別を判定する判定手段と、前記判定手段により判定された前記記録媒体の種別を前記データ処理装置に転送する転送手段と、を有することを特徴とする印刷システム。

【請求項 2】 所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムであって、所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリンタドライバと、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部に表示する種別表示手段と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して前記プリンタドライバに通知する通知手段と、を有することを特徴とする印刷システム。

【請求項 3】 前記プリンタドライバは、通知された前記記録媒体の種別情報に基づいて記録媒体設定項目に自動設定することを特徴とする請求項 2 記載の印刷システム。

【請求項 4】 前記記録媒体に記録されている種別記録部は、所定のコード情報あるいは所定の切り込み情報とすることを特徴とする請求項 1 記載の印刷システム。

【請求項 5】 所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムの記録媒体種別設定方法であって、記録媒体に記録されている種別記録部を読取り部で読み取る読取り工程と、前記読取り工程により読み取られた種別記録部から記録媒体の種別を判定する判定工程と、前記判定工程により判定された前記記録媒体の種別情報を前記データ処理装置に転送する転送工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部に表示する種別表示工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリンタドライバに通知する通知工程と、を有することを特徴とする印刷システムの記録媒体種別設定方法。

【請求項 6】 所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムを制御するコンピュータが読み出し可能なプログラムを格納した記憶媒体であって、記録媒体に記録されている種別記録部を読取り部で読み取る読取り工程と、前記読取り工程により読み取られた種別記録部から記録媒体の種別を判定する判定工程と、

前記判定工程により判定された前記記録媒体の種別情報を前記データ処理装置に転送する転送工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部に表示する種別表示工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリンタドライバに通知する通知工程と、を有することを特徴とするコンピュータが読み出し可能なプログラムを格納した記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムおよび印刷システムの記録媒体種別設定方法およびコンピュータが読み出し可能なプログラムを格納した記憶媒体に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、この種の印刷装置とホストコンピュータとが所定の通信媒体を介して通信可能な印刷システムにおいては、記録媒体の種類に適切な印刷をするために使用者があらかじめプリンタドライバによりその記録媒体の種類を入力し、プリンタドライバからプリンタにその情報が送信され、その記録媒体に適切な印刷を行うように構成されていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来の印刷システムにおける記録媒体の指定処理においては、逐次、使用者が記録媒体の種類をプリンタドライバに入力する必要がある、手間と時間がかかった。また、入力間違いにより、適切な印刷を行えない等の問題点があった。

【0004】本発明は上記の問題点を解消するためになされたもので、本発明の目的は、記録媒体に記録媒体別の ID を持たせ、印刷装置がその記録媒体種別 ID を読み込み、判別することで印刷装置が記録媒体種別を自動に判別し、ホストコンピュータに送信してプリンタドライバに記録媒体種別を通知することにより、記録媒体に最適な印刷条件をプリンタドライバに自動設定することができる操作性に優れた印刷システムおよび印刷システムの記録媒体種別設定方法およびコンピュータが読み出し可能なプログラムを格納した記憶媒体を提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明に係る第 1 の発明は、所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムであって、記録媒体に記録されている種別記録部を読み取る読取り手段と、前記読取り手段により読み取られた種別記録部から記録媒体の種別を判定する判定手段と、前記判定手段により判定された前記記録媒体の種別を前記データ処理装置に転送する転送手段とを有するものである。

【0006】本発明に係る第2の発明は、所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムであって、所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリンタドライバと、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部に表示する種別表示手段と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して前記プリンタドライバに通知する通知手段とを有するものである。

【0007】本発明に係る第3の発明は、前記プリンタドライバは、通知された前記記録媒体の種別情報に基づいて記録媒体設定項目に自動設定するものである。

【0008】本発明に係る第4の発明は、前記記録媒体に記録されている種別記録部は、所定のコード情報あるいは所定の切り込み情報とするものである。

【0009】本発明に係る第5の発明は、所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムの記録媒体種別設定方法であって、記録媒体に記録されている種別記録部を読取り部で読み取る読取り工程と、前記読取り工程により読み取られた種別記録部から記録媒体の種別を判定する判定工程と、前記判定工程により判定された前記記録媒体の種別情報を前記データ処理装置に転送する転送工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部に表示する種別表示工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリンタドライバに通知する通知工程とを有するものである。

【0010】本発明に係る第6の発明は、所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムを制御するコンピュータが読み出し可能なプログラムを格納した記憶媒体であって、記録媒体に記録されている種別記録部を読取り部で読み取る読取り工程と、前記読取り工程により読み取られた種別記録部から記録媒体の種別を判定する判定工程と、前記判定工程により判定された前記記録媒体の種別情報を前記データ処理装置に転送する転送工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部に表示する種別表示工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリンタドライバに通知する通知工程とを有するものである。

【0011】

【発明の実施の形態】〔第1実施形態〕図1は、本発明に係る印刷システムを適用可能なシステム構成を説明する図であり、印刷装置102とホストコンピュータ103（表示部113を含む）とが双方向通信線104を介して相互に通信可能に構成されており、印刷装置102は、記録媒体の種別を識別可能な記録媒体101を備えている。

【0012】図2は、本発明の第1実施形態を示す印刷システムの構成を説明するブロック図であり、図1と同一のものには同一の符号を付してある。

【0013】図において、105Aは記録媒体種別コード記録部で、記録媒体101の記録媒体の種類判別のためのIDであるコードが記録されている。すなわち、記録媒体101は、あらかじめ記録媒体種別コード記録部105Aが所定位置に付加された記録媒体である。

【0014】印刷装置102において、110はCPU等で構成される制御演算部で、印刷データの演算、制御および記録媒体種別コード読取り部109Aが読み取った記録媒体種別IDから記録媒体種別を判別する。106はROMで、演算制御部110が実行すべき各種の制御プログラムが格納されている。107はRAMで、主として演算制御部110のワークメモリとして機能する。108はインクカートリッジ部で、双方向通信インタフェース111を介してホストコンピュータ103から受信した印刷情報（PDLデータ、ビットマップデータ、中間データ等を含む）に基づいて生成される印刷データに基づいて印刷を行う。

【0015】なお、双方向通信インタフェース111は、ホストコンピュータ103との情報の入出力を行う。また、RAM107は、オプションRAM等によりメモリ容量が拡張可能に構成されている。

【0016】ホストコンピュータ103において、115はMPU等で構成される演算制御部で、印刷装置102から送信された記録媒体種別をプリンタドライバ116に送信する。113は表示部で、現在の記録媒体を使用者に通知する。114はRAM等で構成される記憶装置で、各種情報を記憶する。112は双方向通信インタフェースで、印刷装置102と双方向通信線104を通して印刷装置情報の入出力を行う。なお、記憶装置114は、不揮発性メモリと揮発性メモリとを含み、プリンタドライバ116は、不揮発性メモリ等にインストールされているものとする。

【0017】図3は、図2に示したRAM107に作成される記録媒体種別対応テーブルTB1の一例を示す図であり、記録媒体種別コードと記録媒体種別とが対となるデータとして作成管理される。なお、記録媒体種別対応テーブルTB1は、ROM106に記憶されているものであってもいいし、ホストコンピュータ103との通信により受信してRAM107上に構築するものであってもよい。

【0018】以下、本実施形態の特徴的構成について図2を参照して説明する。

【0019】上記のように構成された所定の通信媒体（ネットワーク、インタフェースを含む）を介して印刷装置102とデータ処理装置（ホストコンピュータ103）とが通信可能な印刷システムであって、記録媒体に記録されている種別記録部を読み取る読取り手段（記録

媒体種別コード読取り部１０９Ａあるいは後述する記録媒体種別切り込み読取り部１０９Ｂ）と、前記読取り手段により読み取った前記種別情報を前記データ処理装置に転送する転送手段（双方向インタフェース１１１）とを有するので、記録媒体の種別を自動識別して適時にデータ処理装置に通知できる。

【００２０】また、所定の通信媒体（ネットワーク、インタフェースを含む）を介して印刷装置１０２とデータ処理装置（ホストコンピュータ１０３）とが通信可能な印刷システムであって、所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリンタドライバ１１６と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部１１３に表示する種別表示手段（演算制御部１１５の表示機能による）と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して前記プリンタドライバ１１６に通知する通知手段（演算制御部１１５の通知機能による）とを有するので、印刷装置から転送される記録媒体の種別情報に基づいてプリンタドライバに設定すべき種別情報を適時に通知できる。

【００２１】さらに、前記プリンタドライバ１１６は、通知された前記記録媒体の種別情報に基づいて記録媒体設定項目に自動設定するので、プリンタドライバに対する記録媒体の種別に対する項目設定を自動化することができる。

【００２２】また、前記記録媒体に記録されている種別記録部（記録媒体種別コード記録部１０５Ａ、記録媒体種別切り込み記録部１０５Ｂ）は、所定のコード情報あるいは所定の切り込み情報とするので、種々の記録媒体の種別を確実に認識することができる。

【００２３】図４は、本発明に係る印刷システムにおける第１のデータ処理手順の一例を示すフローチャートであり、印刷装置が記録媒体を検知してから記録媒体種別をプリンタドライバに知らせるまでの動作手順に対応する。なお、（１）～（６）は各ステップを示す。

【００２４】まず、印刷装置１０２が記録媒体１０１を検知すると記録媒体種別コード記録部１０５Ａの各記録媒体固有のコードを記録媒体種別コード読取り部１０９Ａが読み取る（１）。次に、演算制御部１１０が、読み取った記録媒体種別コードから記録媒体の種別を図３に示した記録媒体種別テーブルＴＢ１を参照して判別する（２）。

【００２５】そして、該判別した記録媒体種別データを、双方向通信線１０４によりホストコンピュータ１０３に送信する（３）。ホスト側の表示部１１３に判別した記録媒体種別の使用者への通知が必要か否かの選択を使用者にさせる（４）。必要であるを選択していると判定した場合には、表示部１１３に現在の記録媒体の種別を表示し（５）、プリンタドライバ１１６に記録媒体の種別を知らせて（６）、処理を終了する。

【００２６】一方、ステップ（４）で、使用者に記録媒

体の通知が必要でないを選択していると判定した場合には、プリンタドライバ１１６に記録媒体の種別を知らせて（６）、処理を終了する。

【００２７】これにより、印刷装置が印刷可能な記録媒体の種別をユーザに明示しつつ、その種別をプリンタドライバ１１６に自動的に通知することができ、ユーザによる記録媒体の設定等の負担を軽減することができる。

【００２８】〔第２実施形態〕上記第１実施形態では、記録媒体上の記録媒体種別コード記録部１０５Ａを読み取って記録媒体の種別を自動識別する場合について説明したが、記録媒体上にあらかじめ形成される記録媒体種別切り込みを読み取って記録媒体種別を識別判定して、ホストコンピュータに通知するように構成してもよい。以下、その実施形態について説明する。

【００２９】図５は、本発明の第２実施形態を示す印刷システムの構成を説明するブロック図であり、図１と同一のものには同一の符号を付してある。

【００３０】図において、１０５Ｂは記録媒体種別切り込み記録部で、記録媒体１０１の記録媒体の種類判別のためのＩＤである切り込みが設けられている。すなわち、記録媒体１０１は、あらかじめ記録媒体種別切り込み記録部１０５Ｂが所定位置に形成された記録媒体である。

【００３１】印刷装置１０２において、１１０はＣＰＵ等で構成される演算制御部で、印刷データの演算、制御および記録媒体種別切り込み読み取り部１０９Ｂが読み取った記録媒体種別ＩＤから記録媒体種別を判別する。

【００３２】図６は、図５に示したＲＡＭ１０７に作成される記録媒体種別対応テーブルＴＢ２の一例を示す図であり、記録媒体種別切り込み（例えばパターン）と記録媒体種別とが対となるデータとして作成管理される。なお、記録媒体種別対応テーブルＴＢ２は、ＲＯＭ１０６に記憶されているものであってもいいし、ホストコンピュータ１０３との通信により受信してＲＡＭ１０７上に構築するものであってもよい。

【００３３】図７は、本発明に係る印刷システムにおける第２のデータ処理手順の一例を示すフローチャートであり、印刷装置が記録媒体の切り込みを検知してから記録媒体種別をプリンタドライバに知らせるまでの動作手順に対応する。なお、（１）～（６）は各ステップを示す。

【００３４】まず、印刷装置１０２が記録媒体１０１を検知すると記録媒体種別切り込み記録部１０５Ｂを記録媒体種別切り込み読取り部１０９が読み取る（１）。次に、演算制御部１１０が、読み取った記録媒体種別切り込みから記録媒体の種別を図６に示した記録媒体種別テーブルＴＢ２を参照して判別する（２）。

【００３５】そして、該判別した記録媒体種別データを、双方向通信線１０４によりホストコンピュータ１０３に送信する（３）。ホスト側の表示部１１３に判別した記

録媒体種別の使用者への通知が必要か否かの選択を使用者にさせる(4)。必要であるを選択していると判定した場合には、表示部113に現在の記録媒体の種別を表示し(5)、プリンタドライバ116に記録媒体の種別を知らせて(6)、処理を終了する。

【0036】一方、ステップ(4)で、使用者に記録媒体の通知が必要でないを選択していると判定した場合には、プリンタドライバ116に記録媒体の種別を知らせて(6)、処理を終了する。

【0037】これにより、印刷装置が印刷可能な記録媒体の種別をユーザに明示しつつ、その種別をプリンタドライバ116に自動的に通知することができ、ユーザによる記録媒体の設定等の負担を軽減することができる。

【0038】以下、本実施形態の特徴的構成について図3、図7等を参照して説明する。

【0039】上記のように構成された所定の通信媒体(ネットワーク、インタフェースを含む)を介して印刷装置102とデータ処理装置(ホストコンピュータ103)とが通信可能な印刷システムの記録媒体種別設定方法であって、あるいは所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムを制御するコンピュータが読み出し可能なプログラムを格納した記憶媒体であって、記録媒体に記録されている種別記録部を読み取り部で読み取る読取り工程(図3、図7のステップ(1))と、前記読取り工程により読み取られた種別記録部から記録媒体の種別を判定する判定工程(図3、図7のステップ(2))と、前記判定工程により判定された前記記録媒体の種別情報を前記データ処理装置に転送する転送工程(図3、図7のステップ(3))と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部に表示する種別表示工程(図3、図7のステップ(5))と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリンタドライバに通知する通知工程(図3、図7のステップ(6))とを有するので、印刷装置側で識別されて適時に通知される記録媒体の種別に基づいてプリンタドライバの記録媒体の種別に対する項目設定を自動化することができ、ユーザによる設定負担を大幅に軽減することができる。

【0040】以下、図8に示すメモリマップを参照して本発明に係る印刷システムで読み出し可能なデータ処理プログラムの構成について説明する。

【0041】図8は、本発明に係る印刷システムで読み出し可能な各種データ処理プログラムを格納する記憶媒体のメモリマップを説明する図である。

【0042】なお、特に図示しないが、記憶媒体に記憶されるプログラム群を管理する情報、例えばバージョン情報、作成者等も記憶され、かつ、プログラム読み出し側のOS等に依存する情報、例えばプログラムを識別表

示するアイコン等も記憶される場合もある。

【0043】さらに、各種プログラムに従属するデータも上記ディレクトリに管理されている。また、各種プログラムをコンピュータにインストールするためのプログラムや、インストールするプログラムが圧縮されている場合に、解凍するプログラム等も記憶される場合もある。

【0044】本実施形態における図3、図7に示す機能が外部からインストールされるプログラムによって、ホストコンピュータにより遂行されていてもよい。そして、その場合、CD-ROMやフラッシュメモリやFD等の記憶媒体により、あるいはネットワークを介して外部の記憶媒体から、プログラムを含む情報群を出力装置に供給される場合でも本発明は適用されるものである。

【0045】以上のように、前述した実施形態の機能を実現するソフトウェアのプログラムコードを記録した記憶媒体を、システムあるいは装置に供給し、そのシステムあるいは装置のコンピュータ(またはCPUやMPU)が記憶媒体に格納されたプログラムコードを読み出し実行することによっても、本発明の目的が達成されることは言うまでもない。

【0046】この場合、記憶媒体から読み出されたプログラムコード自体が本発明の新規な機能を実現することになり、そのプログラムコードを記憶した記憶媒体は本発明を構成することになる。

【0047】プログラムコードを供給するための記憶媒体としては、例えば、フロッピーディスク、ハードディスク、光ディスク、光磁気ディスク、CD-ROM、CD-R、磁気テープ、不揮発性のメモ리카ード、ROM、EEPROM等を用いることができる。

【0048】また、コンピュータが読み出したプログラムコードを実行することにより、前述した実施形態の機能が実現されるだけでなく、そのプログラムコードの指示に基づき、コンピュータ上で稼働しているOS(オペレーティングシステム)等が実際の処理の一部または全部を行い、その処理によって前述した実施形態の機能が実現される場合も含まれることは言うまでもない。

【0049】さらに、記憶媒体から読み出されたプログラムコードが、コンピュータに挿入された機能拡張ボードやコンピュータに接続された機能拡張ユニットに備わるメモリに書き込まれた後、そのプログラムコードの指示に基づき、その機能拡張ボードや機能拡張ユニットに備わるCPU等が実際の処理の一部または全部を行い、その処理によって前述した実施形態の機能が実現される場合も含まれることは言うまでもない。

【0050】

【発明の効果】以上説明したように、本発明に係る第1の発明によれば、所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムであって、記録媒体に記録されている種別記録部を読み取る読取り手

段と、前記読取り手段により読み取られた種別記録部から記録媒体の種別を判定する判定手段と、前記判定手段により判定された前記記録媒体の種別を前記データ処理装置に転送する転送手段とを有するので、記録媒体の種別を自動識別して適時にデータ処理装置に通知できる。

【0051】第2の発明によれば、所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムであって、所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリンタドライバと、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部に表示する種別表示手段と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して前記プリンタドライバに通知する通知手段とを有するので、印刷装置から転送される記録媒体の種別情報に基づいてプリンタドライバに設定すべき種別情報を適時に通知できる。

【0052】第3の発明によれば、前記プリンタドライバは、通知された前記記録媒体の種別情報に基づいて記録媒体設定項目に自動設定するので、プリンタドライバに対する記録媒体の種別に対する項目設定を自動化することができる。

【0053】第4の発明によれば、前記記録媒体に記録されている種別記録部は、所定のコード情報あるいは所定の切り込み情報とするので、種々の記録媒体の種別を確実に認識することができる。

【0054】第5、第6の発明によれば、所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムの記録媒体種別設定方法であって、あるいは所定の通信媒体を介して印刷装置とデータ処理装置とが通信可能な印刷システムを制御するコンピュータが読み出し可能なプログラムを格納した記憶媒体であって、記録媒体に記録されている種別記録部を読取り部で読み取る読取り工程と、前記読取り工程により読み取られた種別記録部から記録媒体の種別を判定する判定工程と、前記判定工程により判定された前記記録媒体の種別情報を前記データ処理装置に転送する転送工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して表示部に表示する種別表示工程と、前記印刷装置から転送される記録媒体の種別情報を取得して所定の描画コマンドを前記印刷装置が解析可能な印刷情報に変換処理するプリ

ンタドライバに通知する通知工程とを有するので、印刷装置側で識別されて適時に通知される記録媒体の種別に基づいてプリンタドライバの記録媒体の種別に対する項目設定を自動化することができ、ユーザによる設定負担を大幅に軽減することができる。

【0055】従って、記録媒体に最適な印刷条件をプリンタドライバに自動設定することができる等の効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る印刷システムを適用可能なシステム構成を説明する図である。

【図2】本発明の第1実施形態を示す印刷システムの構成を説明するブロック図である。

【図3】図2に示したRAMに作成される記録媒体種別対応テーブルTB1の一例を示す図である。

【図4】本発明に係る印刷システムにおける第1のデータ処理手順の一例を示すフローチャートである。

【図5】本発明の第2実施形態を示す印刷システムの構成を説明するブロック図である。

【図6】図5に示したRAMに作成される記録媒体種別対応テーブルTB2の一例を示す図である。

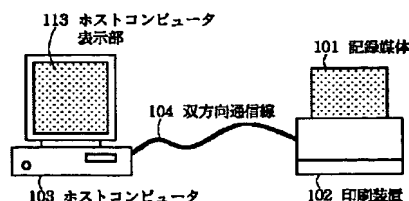
【図7】本発明に係る印刷システムにおける第2のデータ処理手順の一例を示すフローチャートである。

【図8】本発明に係る印刷システムで読み出し可能な各種データ処理プログラムを格納する記憶媒体のメモリマップを説明する図である。

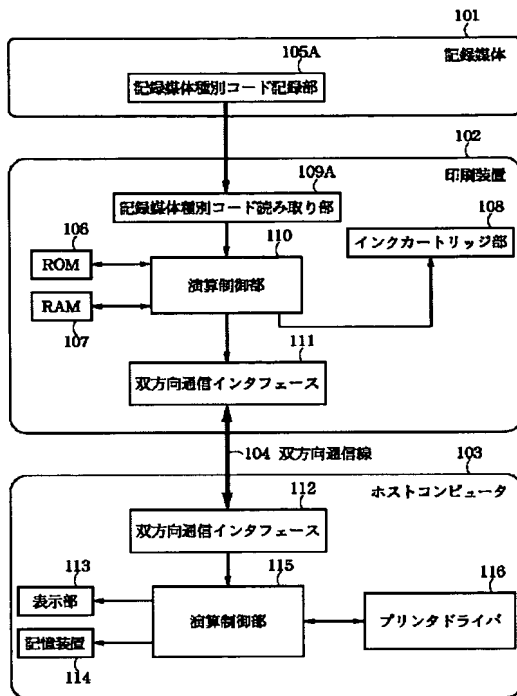
【符号の説明】

- 101 記録媒体
- 105A 記録媒体種別コード記録部
- 105B 記録媒体種別切り込み記録部
- 102 印刷装置
- 104 双方向通信線
- 109A 記録媒体種別コード読取り部
- 109B 記録媒体種別切り込み読取り部
- 110 演算制御部
- 111 双方向通信インタフェース
- 112 双方向通信インタフェース
- 115 演算制御部
- 116 プリンタドライバ

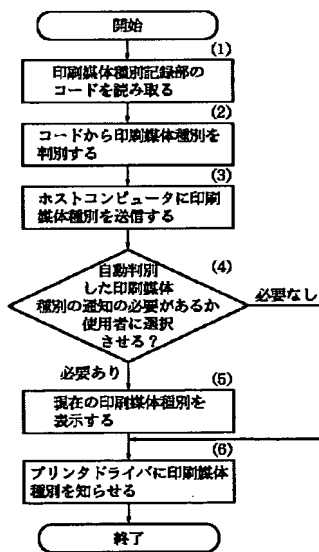
【図1】



【図2】



【図4】



【図3】

TABLE 1

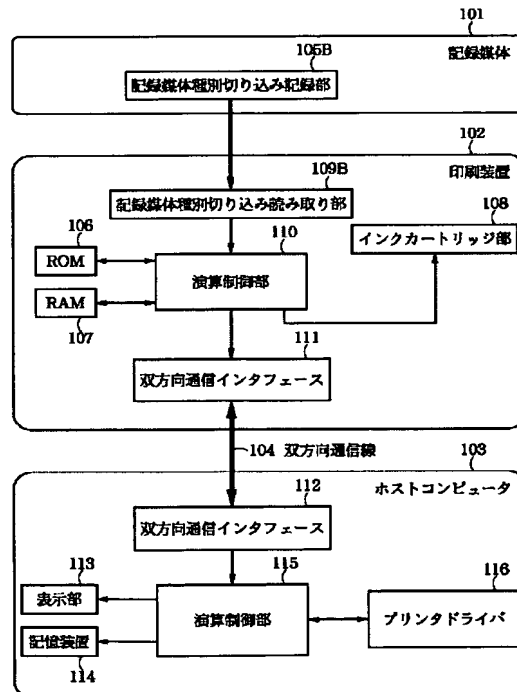
印刷媒体種別コード	印刷媒体種別
0000	普通紙
0001	コート紙
0010	OHP
0011	HPF
0100	光沢紙
0101	光沢フィルム
0110	封筒
0111	カード

【図6】

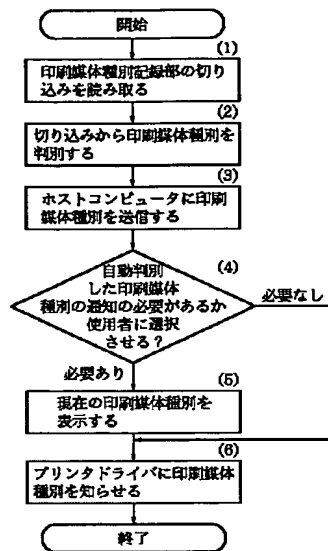
TABLE 2

印刷媒体種別切り込み	印刷媒体種別
A	普通紙
B	コート紙
C	OHP
D	BPF
E	光沢紙
F	光沢フィルム
G	封筒
H	カード

【図5】



【図 7】



【図 8】

